

口上書

在ドイツ日本国大使館は、国連気候変動枠組条約事務局に敬意を表するとともに、日本国政府が、2009年12月18日のコペンハーゲン合意に賛同する意思を表明することにつき、同事務局に対して伝達する。

また、在ドイツ日本国大使館は、日本の経済全体の数量化された排出目標に係る情報につき、同合意の付表 I に示された様式にて、下記のとおり同事務局に提出する。

附属書 I 国	2020 年に向けた経済全体の数量化された排出目標	
	2020 年の排出削減量	基準年
日本	25%削減、ただし、すべての主要国による公平かつ実効性のある国際枠組みの構築及び意欲的な目標の合意を前提とする	1990

在ドイツ日本国大使館は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて国連気候変動枠組条約事務局への敬意を表する。

ベルリン、2010年1月26日

国連気候変動枠組条約事務局宛  
ボン